

第14回 体験をとおして人とつながり、自分の視点を増やす

～ 「横浜NGOネットワーク」でのインターンシップ ～

夏季休業中の8月19日～23日の5日間、特定非営利活動法人「横浜NGOネットワーク」でインターンシップを経験した2年齋藤さん(H)、齋藤さん(A)、清水さん(S)の3人に話を伺いました。

インターンシップで、「横浜NGOネットワーク」に行こうと思ったきっかけを教えてください。

(H) 私は中学生の頃から国際協力に関心がありました。高校時代は部活動に専念し、大学生になったら活動したいと考えていましたが、今回インターンシップのリストにこの団体が入っていたので、参加してみようと思いました。

(S) 私は将来、何をしたいとか具体的なものはありませんが、中学時代に海外青年協力隊に参加した先生の話聞いて以来、国際協力に興味を持っています。

(A) 国際に関することに興味があり、さらに昨年参加した友人から勧められたのがきっかけです。

特定非営利活動法人「横浜NGOネットワーク」(<http://ynn-ngo.org/>)はどのような活動をしている団体ですか。

国際協力だけに限らず、横浜にあるNGOをつなぐ役割を果たしています。

5日間のインターンシップの中で、どんな活動をしたのですか。

10月12日～14日に予定していた「横浜国際フェスタ2019」の案内板を作りました。実際には、子ども向け、若者向けの会場のマップ2枚を、対象者を意識して、工夫をしながら作りました。ところが、このイベントは、結果的に台風で中止になってしまったので、残念でした。

活動を通してどんなことを学びましたか。

大学生のインターンシップの方々と一緒に活動する場面が多かったのですが、大学の様子なども聞いて参考になりました。また、JICAの人と話をする機会があって、NGOは利益目的ではないので、やりたいことを思い切りできるというような話も聞きました。

5日間の活動を終えて、どんな感想を持ちましたか。

貴重な経験ができたと思います。夏は、部活動で忙しい人もいると思いますが、時間を作って参加してほしいと思いました。

(H) 知識だけで漠然としていたことが、しっかり見えてきたので、大学生になったら活動したいと思いました。イベントのボランティアにも参加しようと思っていました。これからも関わっていきたいと思います。

(S) 実際にNGOに就職したら、自分のやりたいことを追究しやすいのではないかと思います。そしてそれが結果的に人のためになるからいい仕事だなと思いました。

(A) 大学生のインターンシップの方を含めて、いろいろな人との出会いがとても楽しかったです。

ところで、光陵高校での高校生活はどうですか。

(H) 楽しいです。余裕を持ってまわりの人たちに配慮できる人が多いので、居心地がいいです。

(S) 勉強面で苦手なことやわからないことを聞いても、やさしく教えてくれますし、皆で学んでいこうという雰囲気があります。

(A) 光陵生は、個性豊かで、皆やさしいです。高校生になって、友人と一緒に過ごす時間が増えました。

将来はどんなことを考えていますか。

(H) 中学生の頃は国際協力を考えていたのですが、最近は職業というよりは、国際協力につながる活動をしながらも、養護教諭になりたいと思うようになりました。

(S) お城や名所などに興味があるので、外国から来る方々に紹介することなど、観光分野の仕事ができたらと思っています。

(A) 私も観光業に携わりたいと思っています。非日常をとおして楽しむだけでなく、その土地の自然や文化を学ぶということに関われたらと思っています。

5日間のインターンシップをとおして、いろいろな人と関わり、学ぶことも多かったようです。今日は、どうもありがとうございました。